



長谷川 勝敏がイーソル<4420>株式の大量保有報告書を提出



イーソル<4420>について、長谷川
勝敏が10月19日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行会社の代表取締役であり、経営に参加するため、また、安定株主として長期保有するため」によるもの。

報告書によると、長谷川
勝敏のイーソル株式保有比率は、9.55%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2018年10月12日。